

第3回高機能ナノ材料研究会のご案内

『クリーンエネルギーをつくる、貯める』

主 催 : 財団法人科学技術交流財団
共 催 : 東海ものづくり創生協議会
後 援 : 知的クラスター地域実用化協議会

本地域では、文部科学省の知的クラスター創成事業（第Ⅰ期及び第Ⅱ期）の採択を受け、環境調和型の高度機能部材を創製することにより、自動車・工作機械や航空機、生活産業等の裾野を支える地域企業における部材・加工技術を、先進ナノテクノロジーの活用により底上げする「東海広域ナノテクものづくりクラスター」の形成を目指しています。

このため、第Ⅰ期事業の成果であり第Ⅱ期の主要テーマの一つである高機能ナノ材料について、地域の大学や企業、研究機関で育成・蓄積された技術と融合・深化させ、国や地域の施策を適宜活用しながら「地域企業への技術移転・事業化を目指す」産・学・行政の出会いの場として、昨年7月に高機能ナノ材料研究会を設立致しました。

また、産業クラスター計画「東海ものづくり創生プロジェクト」では従来の研究会活動を統合してナノテクプラットフォームを設立し、産・官・学の連携を円滑に進めようとの構想もあり、今回は共同で研究会を開催して、両研究会の会員企業に参加を呼びかけました。

このような背景のもと、第3回の研究会を下記の要領で開催いたしますので、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、是非、本研究会にご入会いただき（会費無料）、積極的に参加いただきますようお願い申し上げます。

今回の研究会はクリーンエネルギー特にクリーンな電気エネルギーを取り上げ、「クリーンエネルギーをつくる、貯める」と題して色素増感太陽電池、リチウム二次電池およびCNTキャパシターについて最近の研究成果を報告して頂きます。

1 日 時 平成21年8月4日（火） 13時00分～17時40分

2 会 場 名古屋大学 環境総合館 1階 レクチャーホール

3 定 員 100名

4 会 費 無 料

5 プログラム

- (1) 13:00～13:10 開会挨拶 東海広域知的クラスター創成事業本部 事業総括 竹中 修
中部経済産業局 新規事業課 課長 岩田 則子
- (2) 13:10～13:55 色素増感太陽電池用色素の開発
名古屋工業大学 教授 増田 秀樹
- (3) 13:55～14:40 色素増感太陽電池用電極材料の電気化学的作製
岐阜大学 准教授 吉田 司
- (4) 14:40～15:25 色素増感型太陽電池の実用化に向けた研究開発
(株)豊田中央研究所 元廣 友美

【休憩 15分間】

- (5) 15:40～15:55 ナノテクプラットフォームの設立について

東海ものづくり創生協議会
クラスターマネージャー 山本 徹男

- (6) 15:55～16:25 ナノバブルによるクリーン化技術

㈱ナック 代表取締役社長 中島 洋司

- (7) 16:25～16:55 全固体ポリアリウム二次電池開発と高度部材イノベーションへの展開

(財)三重県産業支援センター 事業総括 伊坪 明

- (8) 16:55～17:40 CNTキャパシターの開発

名古屋工業大学 教授 川崎 晋司

6 懇親会 17:40～19:00

会 場：名古屋大学 環境総合館 1階 ラウンジ

会 費：2,000 円（予定） ※会費は当日会場でお支払いください。

● 入会を希望される方

①お名前 ②団体名または所属 ③住所 ④電話・FAX番号 ⑤電子メールアドレスを電子メールにてご連絡願います。（電子メールの件名を「高機能ナノ材料研究会入会希望」としてください。）

また、今回の研究会及び懇親会の各出欠についてもご連絡願います。

● 連絡先 E-mail: cluster2008@astf.or.jp

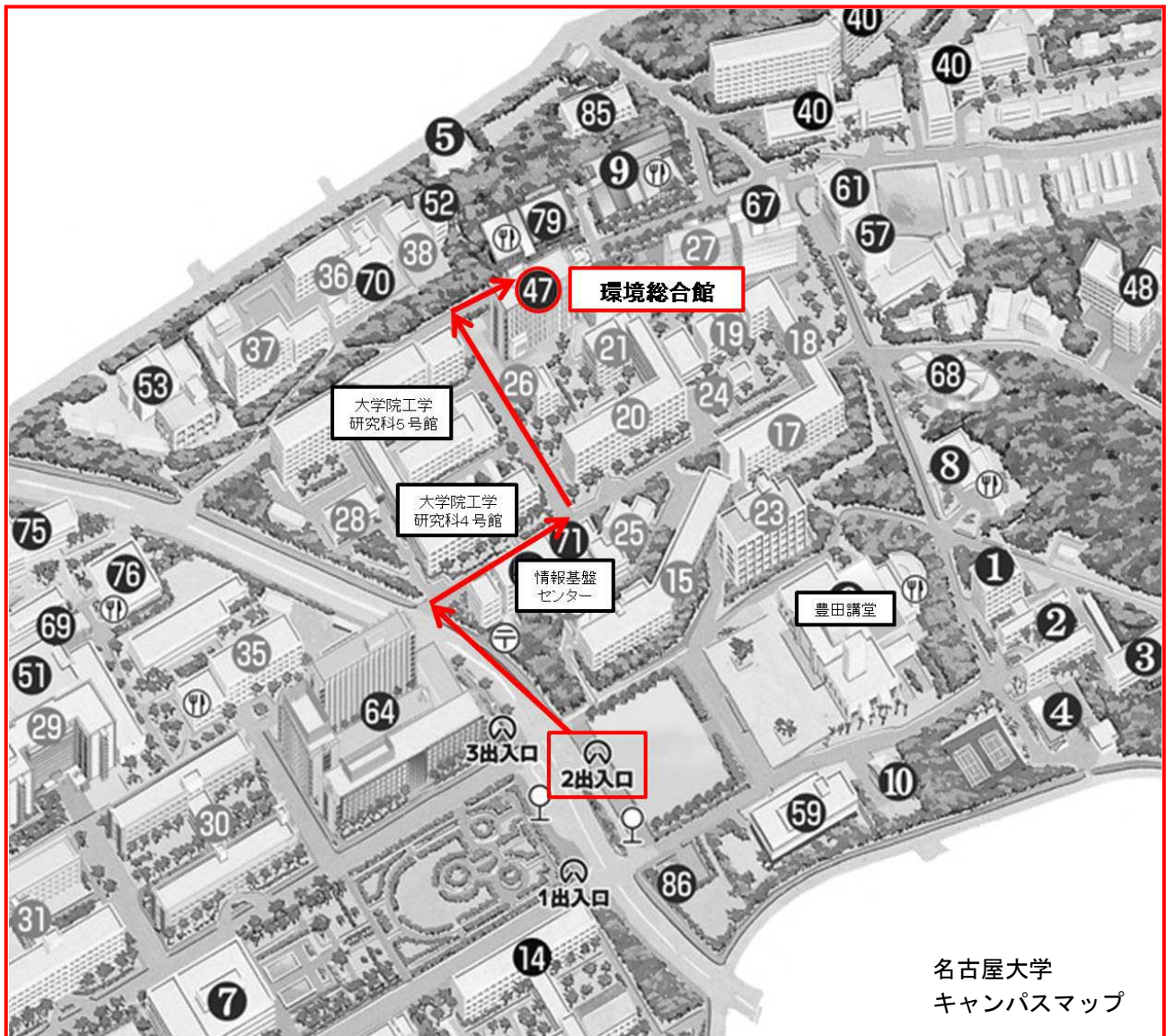
【会場案内】

研究会会場：名古屋大学「環境総合館」1階 レクチャーホール

懇親会会場：名古屋大学「環境総合館」1階 ラウンジ

【会場までのアクセス】

地下鉄名城線「名古屋大学駅」下車 2番出口より徒歩5分（キャンパスマップ 47番）



【高機能ナノ材料研究会事務局】

財団法人科学技術交流財団 知的クラスター創成事業部内（担当 田中・伊藤）
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-4-7 愛知県産業貿易館西館7階
TEL:052-231-1656 FAX:052-231-1640 E-mail: cluster2008@astf.or.jp